

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名		みかげテニスコート管理運営事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040302000556
						単独/補助	単独	所属課	050301 商工観光課
政策体系	総合計画の施策名		0403 観光の振興						
	政策名		04 活力ある産業のまちづくり						
	施策名		03 観光の振興						課長名
	手段名		02 ②観光資源の充実と商品開発						グループ 担当者名 商工観光グループ
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	07	01	01	02	00	真壁野外趣味活動施設事業		
法令根拠						真壁野外趣味活動施設設置管理条例			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)									

手 段	(1) 事務事業の概要 (事務事業の全体像)					(2) 担当者が行う業務の内容・やり方・手順				
	真壁野外趣味活動施設の指定管理が平成25年3月31日で終了したため、そのなかで行っていたテニスコートの利用・管理について市で行うこととなり、市民の憩いの場となっている。					・利用者の受付および納付書の発行事務。				

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段 (担当者の活動内容)		④活動指標 (活動量を表す指標)			単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
利用者の受付および納付書の発行事務。		利用申請の受付			回	41.00	23.00	10.00	10.00	10.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)			単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
桜川市民		市の人口			人	38,905.00	37,983.00	37,983.00	37,983.00	37,983.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)			単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
テニスコート利用による利用者の交流により親睦を深めると共に健康増進を図る。		利用者数			人	272.00	170.00	120.00	120.00	120.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移				02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定 総投入量
投 入 量	事 業 費	財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0		
			県支出金	千円	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0		
			使用料・手数料	千円	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0		
			一般財源	千円	0	0	0		
			事業費計 (A)	千円	0	0	0		
			正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		

事 業 費 の 内 訳	03年度事業費 実績 (千円)				04年度事業費 予算 (千円)			
				合 計	0			合 計

事務事業名	みかげテニスコート管理運営事業	事務事業No.	40302000556	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
昭和50年に雇用促進事業団が労働者の余暇活動の向上を目的として野外趣味活動施設（みかげ）と共にテニスコートを整備した。平成14年に旧真壁町が購入し、市民の憩いの場として施設の管理運営を実施していた。 平成20年度から指定管理制度を導入し、民間事業所に管理運営を委託していたが、平成25年3月31日で指定管理を取り消した。 その後、市でテニスコートの利用のみを行っている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） 見直し余地がある みかげ運動公園内の施設であり、都市公園として指定されているため市の政策体系と結びつく。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） 妥当である みかげ運動公園内のスポーツ施設であるため、市が管理することは妥当である。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） 向上余地がある 利用者が少ないことから有効利用を図る。
有効性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） 影響有 みかげ運動公園は都市公園として指定させており、その公園内のテニスコートであることから、廃止すると運動公園としての機能が損なわれる可能性があるため、廃止する場合は公園としての全体的な土地利用を検討する必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） 統廃合ができる みかげ運動公園の一部として都市整備課に管理を一元化することができる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） 削減余地がない 事業費なし。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） 公正・公平である 利用対象者は市民であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	・前年と比較すると利用者が減少しているが、市民の体力維持や親睦の場として、テニスコートの管理運営は今後も必要であると考え。																							
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 ・利用を推進するため、施設の状態を良好に保ち、快適な環境を提供する。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×		低下	×	×	×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下	×	×	×																					
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果																							
		◎																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>